

福岡県労連

KEN ROREN

ZENROREN

2018

10月号

No.144

発行所 福岡県労働組合総連合
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南
1-9-8 ケイ・アイビル 2F
☎092-433-1833 FAX092-433-1822

編集発行
福岡県労働組合総連合

福岡県労連 検索

[定価]
1部10円

ホームページ 単産・単組の専用ページパスワード: kouyou (11/1 ~ 11/30)

学習会

『働き方改革一括法』に どう対抗していくのか

★福岡会場
日時/11月29日(木) 18時30分～
会場/TKP博多駅ビジネスセンター 301
グリーンホテル1号館横ユークウビル
講師/伊藤圭一氏 全労連常任幹事

★北九州会場
日時/11月30日(金) 18時30分～
会場/戸畑生涯学習センター3階会議室
講師/伊藤圭一氏 全労連常任幹事

なくそう! サービス残業

自治労連北九州市職労「北九の仲間」No.1288より

市職労は、本庁舎で「残業実態調査」を行いました。(前は昨年5月23日調査)。18時からすべての職場に「市職労です。残業調査を行っています。アンケートにご協力をお願いします」と声をかけ、アンケート用紙、資料、鉛筆を配布、在庁職員の人数を確認し、地下守衛室前で退勤登録を行うか否か調査しました。(18時～22時まで実施) 結果は下記表をご覧ください。

22時時点での退庁者は524人。そのうち退勤未登録者が239人(約46%)でした。この割合は前回調査よりも多くサービス残業は減っていない傾向にあります。特に2時間程度の残業の割合が増えている傾向にあります。また、21時～22時の間に3人の方が地下で退勤登録をせず退庁していますが、3時間以上職場で何をしていたのでしょうか?

回収したアンケートでは、残業申請できない理由として「自分の責任」が一番多く「超勤しづらい雰囲気がある」「一定の時間まで超勤として取り扱いができない」などがある。配布した資料の中に「仕事が時間内に終わらない...それはあなたのせいではありませぬ!」というパンフレットを配布しています。頑張っているのに時間内に仕事が終わらず残業になってしまふ。それは自分の力が足りないと思ってしまう。今、職員の数は減らされています。一方仕事は複雑・増大しています。あなたの苦勞の理由は、必要な人員が確保されていないとどこにありません。自己責任だからと黙っているのは、職場は変わりません。

市職労はサービス残業をなくす運動をしています。「超勤縮減20%目標」があり申請しづらいついという声もありますが、申請しなければ職場に人が足りないことが人事に伝わりません。必要だから、時間外でやっている仕事です。誇りをもって申請しましょう。

厚生労働省は昨年1月「労働時間の適正な把握のために使用者が構すべき措置に関するガイドライン」を出しました。使用者は、労働者の労働日ごとの始



本庁地下・守衛室前でアンケート回収

退勤登録とは

出勤時、退勤時に出入口でICカード入の職員証でカードリーダーを使って登録すること。「出勤登録」と「退勤登録」がある。超勤(残業)は、別に命令が出される。退勤登録の時間と残業命令の時間のずれが問題で、市職労はパソコンのログイン・ログオフ時間の個別の時間の公表を要求している。

適正な人員配置のために

業・終業時刻を確認し、適正に記録すること。タイムカード・ICカード・パソコンの使用時間の記録等の客観的な記録を基礎として確認し、適正に記録することとしサービス残業を戒めています。「一人ひとりがきちんと残業を申請」し、不払い残業を無くすことで、適正な人員配置が実現します。

退勤登録調査表		
	登録なし	登録あり
18時～	103人	41人
18時15分～	90人	84人
19時～	29人	46人
20時～	14人	60人
21時～	3人	54人
合計	239人	285人



福岡市天神の警固公園の集会



集会後、JR小倉駅前宣伝行動

年金一揆燃ゆ

集会・宣伝・パレードに奮闘!

「年金一揆」は、これまで全国統一行動として取り組み、若者を抜いた10・20「年金一揆」は福岡地区として初めての行動となり、天神・警固公園に約100名が集まりました。

私たちが若者ですが、私たちに与っては重大な意味があります。若者では、年金者組合だけの運動と自認するようなものです。安倍政権は「骨太の方針」などで、「全世代型の社会保障改革」を唱え、特に生活保護と年金に照準を合わせて攻撃を

加えています。年金は当然国民全体に関わる問題であり、「世代間の公平」などの分断策をはねかえし、共同の力で世論を味方につける運動への発展が求められます。

今回、私たちの要請に心えて、生健会・いかなよ貧困、社保協、全商連、新婦人、福建労、地区労連から連帯の挨拶をいただいたことは、今後の運動への展望を開くものとなりました。「かみや貴行」福岡市長 予定候補の訴えには、安倍政治へ痛打を与えます。

年金者組合県本部
副執行委員長 青木春男



2018年 機関紙学校 in 福岡

「ぼくは慢性キカンシ炎」著者 西岡健二さんが講演

日本機関紙協会大阪府本部理事長

日時 / **11月25日**
10時30分～16時30分

会場 / **福岡県労連会議室**
〒812-0016
福岡市博多区博多駅南 1-9-8
ケイアイビル二階

講演 **「機関紙活動の今日的意義…
たかが機関紙、されど機関紙」**

実習 **「機関紙づくりの入門と実践…
今日からキミも編集長」**

※当日は皆さんが発行している機関紙を5部持参ください。

参加費 / 協会加盟団体・1人2,000円
会員外・1人3,000円

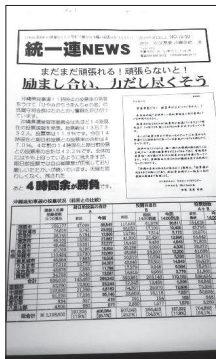
申し込み / 機関紙協会事務局まで
☎093-616-0605

沖縄県知事選挙の応援にいきました！



みんなの思いと 行動が実った勝利！

私は、沖縄県知事選挙勝利支援のため9月26日より30日まで沖縄県に行ってきました。投票が行われた9月30日は勝利の瞬間を現地で迎えました。20時にウェブで検索すると「玉城デニー当確！」。その瞬間、私は拳を握りしめ思わず立ち上がりました。振り返ると本当に嬉しい情勢の中で活動でした。常に選挙対策事務所から「期日前投票では負けている。台風の影響で投票率が下がると敗れる」とあり、連日行った街頭での宣伝行動もドライバー・市民の目をしっかりと見ながら訴えました。



投票当日に選挙事務所から届いた檄文

来年4月は福岡県知事選挙。私たちの力で福岡県を変えていきましょう。
(福山 慶司)

檄を受け開票直前までに必死に電話かけ！

新たに最後までやり切りました。

4年間の県政が評価された当然の結果

投票日前日の台風上陸後は、街頭に出れないためホテルから200件の電話かけ、投票日は投票棄権を防止するための電話かけを400件おこないました。「家族で応援している！」など電話での反応は良いので、これはイけると思っています。選挙対策事務所から「14時現在、投票率が前回を下回っている。このままでは負ける！」と檄が舞い込み、支援者全員で気持ちを新たにしています。

低所得の人の死亡率は、高所得の人のおよそ3倍。「健康格差」は自己管理能力の問題ではなく、生まれ育った家庭環境や地域、職業や所得などが原因で生じた病気のリスクや寿命などに格差が生まれてしまつてを指す。その背景にあるのは、非正規労働者の増大などの労働環境の激変と、それに伴つて

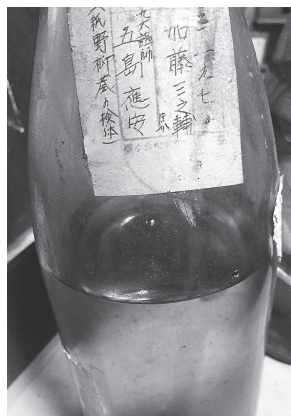


この本
おすすめ

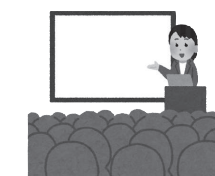
健康格差
あなたの寿命は社会が決める
NHKスペシャル取材班
780円(税別)

入格差の拡大である。「健康格差」は、現役世代だけの問題ではなく、子供や高齢者などすべての世代で深刻化している。厚生労働省も「健康格差の縮小」を取り組むべき課題として挙げ、「健康格差」を解消できれば、10年間で5兆円の社会保障費を抑制できるとしている。「健康格差」を「個人責任論」で片づけてしまつては、貧困、格差、社会保障、人口問題などの社会問題として解決の方策を探る一助となる一冊。

(5/20(水))



50年間保存されていたカネミ油
(左)一斗缶、(右)一升瓶



カネミ油症事件50年に学ぶ集い

終わらない被害

被害者福岡の会 三苦 哲也

2018年10月はカネミ油症事件について、朝日新聞の夕刊で報道されてから50年です。カネミ油症事件被害者の会福岡は50年経過するこの事件を風化させたいいけないと、10月6日に「あいれふ」にて「カネミ油症に学ぶ集い」を開催しました。当日は被害者含めマスコミも多く関心を示していたが、全体で60名の参加となりました。台風の影響でこれなかつた方も多数いたようですが、有意義な集いとなりました。集いでは、社会的な視点から下田教授の講演と、事件当時弁護団として奮闘した吉野弁護士から講演がありました。また、患者代表として、2名の方が現在まで続く苦しみと今の問題点について強く訴えました。閉会の挨拶では、カネミ油症事件の公害被害者としての役割は、カネミ油症事件の問題を解決することも大きな課題であるが、これからも多く発生するであろう公害問題や今の原発問題など、被害者を絶対に国や原因企業に見捨てさせないたかひの一助になることと締めくくられました。当日、会場には50年間保存されてきたカネミ油の現物も展示されました。

編集 後記

◆先日「読みたくなる文章の書き方」講座をすることになりました。仕事柄、文章に目を通し、手を入れる機会も多いですが、なんとなく経験で得た感覚でこなしているところもあります。こういう機会は、自分の仕事を棚卸しする、良いきっかけ。◆何のために文章を書くのか？伝えるためです。何のために伝えるのか？その先に共感と行動を生むためです。ではどうやって伝える？「やさしい」ことを「やさしく」「おもしろく」することが大事。◆「やさしく」するポイントは意外とシンプル①ひとつに絞る ②主語と述語の関係 ③修飾語と被修飾語は近くに ④言葉の繰り返しと専門用語はダメ。これをしっかり意識すれば、誰にも誤解のない文章が書けるのでは？◆講座テキストをまとめ終わって思いました。「あれもこれも書きたいし、修飾語はたくさんつけて、専門用語も使って賢い文章に」なんて捉われていたかも。◆子どもの授業参観に出たときに、ちょうど「主語・述語・修飾語」の授業でした。「ああなるほど、やっぱり」。原点をふり返る、良い機会でした。(は)